

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
http://www.kagyoren.jf-net.ne.jp/



JF 高松市北浜町8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

サワラを使った給食メニュー 試食評価会開催

8月5日（水）漁連会館6階大会議室にて、さぬき海の幸販売促進協議会の主催でサワラを使った給食メニューの試食評価会が開催されました。天然のサワラは安定した漁獲量を確保することが難しく、供給する日や量が決まっている給食には適していなかったですが、冷凍保存したサワラを使用することによって安定的に供給しようと香川県などが取り組みをはじめました。



試食評価会の様子（メニュー12品を試食中）

試食評価会では、県内で親しまれる春の魚サワラを、給食でも味わってもらえるようにと冷凍のサワラを使ったメニューを県内の食品加工会社や、飲食関係者、料理教室関係者など開発者5名が手掛けたメニュー12品を、学校・病院給食関係者が試食をして評価や意見交換などを行いました。メニュー開発者は硬くなりやすいサワラをやわらかい口当たりにすることや、子供が食べやすいメニューを意識するなどして考案されました。給食関係者は、考案されたメニューを参考にアレンジして給食に生かしたいと話されていました。



『かがわの地魚を食べよう！ キャンペーン』実施

8月1日（土）から8月31日（月）の期間中、県内のスーパーなどおよそ200店舗で、県産の生鮮魚介類を購入しシールを2枚集めて応募すると、抽選で香川県産の魚介類が当たるキャンペーンが行われました。これは、さぬき海の幸販売促進協議会（構成：香川県漁連、（一社）香川県水産振興協会、香川県）が、新型コロナウイルスの影響で消費が落ち込んだ県産水産物の販売促進と、家庭での魚食普及を広くPRするために実施されました。初日の1日には、パワーシティレインボー店にて、香川おさかな大使やマスクを着用したはまうみ君などが、買い物客らにキャンペーンを呼びかけました。売り場には、1日から出荷が始まった養殖ブリをはじめマナガツオやタコなどさまざまな種類が並んでいました。



PRをする香川おさかな大使とはまうみ君

日本漁船保険組合通常総代会 開催

令和2年度日本漁船保険組合通常総代会が8月1日（火）に東京都で開催されました。上程された第1号議案から第7号議案はすべて原案通り可決承認されました。

なお、香川県支所長は前任者の定年退職に伴い、下記の方が就任されています。

役	職	氏	名
支所長		上乃健司	昇格(副支所長)

かん水組合通常総会開催

8月3日（月）漁連会館6階大会議室において香川県かん水養殖漁業協同組合第57回通常総会が開催されました。高野組合長の挨拶の後、来賓として香川県水産課柏山課長が挨拶を述べられました。



高野組合長の挨拶

直島漁協の河元孝裕氏を議長に選任し、上程された第1号議案から第7号議案まで全て原案通り可決承認されました。なお、役員選挙が行われ、下記の方々が選任されました。

役 職 名	氏 名
代表理事組合長	高 野 勇
第 一 理 事	清 船 悦 郎
理 事	高 橋 民 樹
〃	野 崎 勲
〃	河 内 一 浩
〃	平 田 孝
〃	嶋 野 文 太
〃	木 村 博
〃	岩 中 優 次
代 表 監 事	岡 田 将 平
監 事	服 部 秀 俊
〃	岡 田 英 二

三豊市漁協臨時総会

8月22日（土）三豊市漁協の臨時総会が開催されました。第1号議案で役員選任が行われ、代表理事組合長には前仁尾町漁協の小山雅司氏が選任されました。

三豊市漁協は、令和2年3月5日の第9回合併推進協議会にてすべての合併条件について合意され、8月1日に栗島漁協、西詫間漁協、仁尾町漁協が「三豊市漁業協同組合」として合併、登記が行われました。主たる事務所は前仁尾町漁協となり、西詫間漁協と栗島漁協は従たる事務所として存続されます。本合併により県内の漁協数は34漁協となります。



香川おさかな大使の料理動画撮影しました！

8月26日（水）漁連研修センター調理実習室にて香川おさかな大使が「おさかな大使のカフェごはん」の撮影を行いました。ジュヌヴィエーヴ料理教室の山中先生に講師になっていただき、ハマチを使ったフィッシュケーキと韓国風海鮮丼を料理する様子を撮影し、次に香川のノリを使った海苔巻きとおにぎらずを料理しました。また、マダイをさばく練習も撮影し終了となりました。今年は新型コロナウイルスの影響により店舗での試食販売PRの機会が少なくなっています。今後ユーチューブチャンネル「うどん県のおさかなチャンネル」に当日撮影した動画をはじめ香川県産水産物のPRとなる情報を発信していきたいと活動しています。



韓国風海鮮丼を盛り付けるおさかな大使



居眠り海難防止!

一瞬の油断が招く
海の事故

広島県広島市 めんつゆ夫さん

海難防止
川柳コンテスト
2019
特別賞



油断せず
居眠り対策!
見張りをしっかりしよう



六管内の居眠り海難多発場所は
ここだ!!

長時間や夜間の当直中、自動操舵に切り替えた後、1人で座ったまま当直。このような場合、油断して見張りを怠り、変針点を過ぎたことに気付かず浅瀬に乗り揚げた事故が多発しています!

※過去5年間の海難発生場所 ▲ 乗揚げ ■ 衝突

船長・船橋当直者の注意すべき事項

- 居眠り運転防止策の徹底と常時適切な見張りの励行
- 国際VHF(ch16)の常時聴守(他局からの呼出しがわかるようボリュームをあげておきましょう。)
- 自動操舵装置と船橋航海当直警報装置の適正使用

船舶所有者・運航者の配慮すべき事項

- 無理のない運航計画と配船配乗計画の策定
- 居眠りを防止するための船内環境づくり



第六管区海上保安本部、海難防止強運運動瀬戸内海・宇和海地方推進連絡会議、(公財)海上保安協会広島地方本部、(公社)瀬戸内海海上安全協会、(公社)瀬戸内海小型船安全協会、中国総合通信局、四国総合通信局、中国運輸局、四国運輸局、広島地方海難審判所、運輸安全委員会事務局広島事務所、中国地方海運組合連合会、四国地方海運組合連合会、全日本海員組合中・四国地方支部、内海水先区水先人会、船員災害防止協会中国支部・四国支部、NPO法人 パーソナルウォータークラフト安全協会中国地方本部・四国地方本部

*このポスターは、(公社)瀬戸内海海上安全協会の助成により作製しています。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、積極的な利用をお願いします。

『かがわコロナお知らせシステム』

かがわコロナお知らせシステムとは？

LINEアプリを活用し、利用者に訪問する店舗やイベント等でQRコードを読み込んでもらうことで、その人の訪問履歴を蓄積します。新型コロナウイルス感染者が発生した場合、当該感染者が訪問した店舗・イベント等に同日訪問した人に対して、感染者との接触の可能性をお知らせします。



まずは、香川県新型コロナウイルス対策パーソナルサポートへの友だち登録をお願いします！登録はこちらから



システム概要

詳しくは香川県HPをご確認ください。

かがわコロナお知らせシステム | 検索

<事業者のシステム導入>

店舗等事業者



①香川県LINE公式アカウントからQRコードの発行を申請
※感染防止対策を講じ、利用規約に同意したうえで申請



②QRコード・掲示物を発行

③QRコード掲示物を印刷・掲示



QRコード掲示物

④QRコード読み取り
※店舗、イベント訪問毎に読み取りが必要

⑤チェックイン完了

<利用者のQRコード読み取り>

香川県



<接触が疑われる方への通知・情報提供>

保健所



⑦必要に応じて情報登録

⑥疫学調査

感染者発生

⑧お知らせ
QRコードを読み取った方に発生状況をお知らせ

利用者



利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができ、感染拡大の防止につながることが期待されます。